

講座

8月28日(土) 性海寺五輪塔について

稻沢市教育委員会社会教育課 副主幹 愛甲 昇寛

午後1時30分より、講堂で開催。午後1時開場、先着120名限り。聴講無料。

ギャラリー・トーク

7月7日(水)	笈について	(新館)
8月11日(水)	唐招提寺の美術	(新館)
8月25日(水)	仏教伝来のころ	(本館)
9月8日(水)	法華経の美	(新館)

普及室長	関根 俊一
美術室長	梶谷 亮治
考古室長	井口 喜晴
主任研究官	西山 厚

午後2時より、陳列室で開催。入館者は聴講自由。原則的に毎月第2水曜日に開催。

親と子の文化財教室

平成5年度 <飛鳥時代の文化財>

8月14日(土)	飛鳥時代の金銅仏
9月11日(土)	飛鳥時代の木彫仏

佛教美術研究室長	松浦 正昭
主任研究官	井上 一稔

以後、12月11日 「飛鳥時代の絵-玉虫厨子の絵-」、2月12日 「鏡や刀に刻まれた文字」、3月12日 「飛鳥時代の工芸品」、10月9日 特別講座「正倉院宝物」を予定しています。

<対象> 小学5・6年生、中学生、高校生および保護者等。児童・生徒のみでも参加できます。

<日時・場所> 毎月第2土曜日、午前10時から12時まで。当館講堂・展示室。

<定員> 各回100名(先着順)。<参加費> 無料(入館料とも)。

<申し込み方法> 往復ハガキで、希望日・住所・氏名・学校学年・電話番号・同伴する保護者等の氏名を記入して申し込み下さい。連続参加の申し込みも受け付けます。

<申し込み先> 奈良国立博物館 親と子の文化財教室係

八窓庵茶室の公開

八窓庵茶室は、別名を合翠亭ともいい、もと興福寺塔頭の大乘院にあったもので、明治の中頃奈良在住の篤志家数名の努力によって当館に寄贈されたものです。入母屋造り茅葺きで、前面に土間庇が形成された草庵風のたたずまいを見せ、織部好みの茶室として伝えられてきました。

当館では、このたび茶室・庭園整備の終了にともない、下記の日程で一般公開することといたしました。なお、今後も期間を限って公開の予定です。

<公開日> 6月17日より8月12日までの毎週木曜日(ただし雨天の場合は公開しません。)



<公開時間> 午前10時より午後3時まで。

新館東南側の扉より誘導路に沿ってお進み下さい。

*なお、茶室の使用については、当館管理課までお問い合わせ下さい。

開館時間 午前9時より午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

観覧料金 (特別展料金で平常展も観覧できます。団体は責任者が引率する20名以上。)

特別展	大人	高・大生	小・中生
	一般	790	450
団体	530	250	130

平常展	大人	高・大生	小・中生
	一般	400	130
団体	200	70	40

毎月第二土曜日は、小・中学生無料(正倉院展・共催展等を除く)。

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月の各1日に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し返信用封筒(62円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館の普及室にお申し込み下さい。

第6号

奈良 国立博物館 だより

平成5年 7・8・9月



白衣觀音像 重要文化財 当館蔵
紙本墨画 縦100.3cm 横41.4cm
鎌倉時代 8月24日(火)～9月19日(日) (平常展より)

特別陳列 唐招提寺の美術

7月17日(土)～8月15日(日)
新館

唐招提寺は、天平宝字7年(763)、鑑真和尚によって創建された南都の名刹です。唐時代の名高い律僧であった鑑真が、数度の船の難破や失明という多くの苦難に遭遇しながら、わが国へ渡海した話はよく知られています。その後、和上は東大寺大仏殿前に戒壇を築き、わが国にはじめて正式な授戒作法を伝えました。

今回の展覧は、唐招提寺に伝来した彫刻、絵画、書跡、工芸、考古の各分野からの優品を一堂に陳列し、鑑真和尚の創建にはじまる唐招提寺の歴史とその長い歴史の中で培われた美術に触れていただこうとするものです。8月11日(水)にギャラリートーク(裏面参照)を行います。

親と子のギャラリー

「佛教伝来のころー古墳文化から佛教文化へー」

8月14日(土)～9月12日(日)
本館

佛教の伝来は、わが国の文化に大きな影響を与えました。この展覧は、古墳時代から飛鳥・白鳳時代の考古遺品を中心に構成しています。古墳出土の埴輪や陶棺などの遺物から寺院跡出土の瓦や仏像にいたる様々な遺品と、写真パネル、模型などをとおして、佛教伝来とともに移り変わる文化や信仰の様相をわかりやすく紹介するものです。

当館では、今年度より「親と子の文化財教室」(裏面参照)を実施していますが、この展覧会はその一環として開催するものです。8月25日(水)にギャラリートーク(裏面参照)を行います。

特別公開

「小塔にこめられた願い

－新発見の愛知・性海寺木製五輪塔及び納入品－
8月24日(火)～9月19日(日)
新館

愛知県稻沢市の性海寺に伝存する木製五輪塔は、鎌倉時代の貴重な遺品で、昨年修理がなされました。その際、塔内より願文、曼陀羅、経典の一部などおびただしい納入品が発見されました。この展覧は、その五輪塔と納入品の全貌を公開し、造立の背景を探るとともに、中世の造塔信仰の一端を紹介しようとするものです。8月28日(土)には特別講座(裏面参照)を開催します。

ハイビジョン放映の御案内

新館ロビーのハイビジョンコーナーでは、臨場感あふれる鮮明な画面で、仏教美術を紹介しています。どうぞごゆっくり御鑑賞下さい。

主な展示品

	本館		新館					
	考古	彫刻	彫刻	絵画	書跡	工芸		
七月		6月14日(月)～8月13日(金) 休館 改修工事のため	7月1日(木)～11日(日) 8月24日(火)～9月12日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	
	8月14日(土)～9月12日(日)	8月14日(土)～9月12日(日)	[如来] ◎銅造灌仏盤・誕生釈迦仏立像(東大寺)、木造出山釈迦如來立像(当館)、◎木造釈迦如來立像(當館)、◎木造釈迦如來坐像(法隆寺)、銅造釈迦如來坐像(光明寺)、◎銅造藥師如來立像(般若寺)、木造阿彌陀三尊像(峯定寺)、◎銅造阿彌陀三尊像(東京国立博物館)、◎木造阿彌陀如來坐像	[如来] ◎銅造灌仏盤・誕生釈迦仏立像(東大寺)、木造出山釈迦如來立像(当館)、◎木造釈迦如來立像(當館)、◎木造釈迦如來坐像(法隆寺)、銅造釈迦如來坐像(光明寺)、◎銅造藥師如來立像(般若寺)、木造阿彌陀三尊像(峯定寺)、◎銅造阿彌陀三尊像(東京国立博物館)、◎木造阿彌陀如來坐像	◎禪宗祖師図〈清涼法眼大師・雲門大師〉(天竜寺)、◎法華曼荼羅(松尾寺)、◎愛染明王像(宝山寺)、◎十二天像のうち(西大寺)、◎法華經寶塔曼荼羅(談山神社)	◎增一阿含經〈善光朱印経〉(薬師寺)、◎大般涅槃經〈中尊寺経〉(金剛峯寺)、◎紫紙金字金光明最勝王經〈後宇多天皇宸翰御願経〉(当館)、◎神護寺如法執行問答〈明惠筆〉(当館)、叢山持堂記〈尊円筆〉(当館)、◎弘法大師二十五箇条遺告(当館)	◎鉄宝塔(西大寺)、◎金銅透彫迦陵頻伽文華鬘(中尊寺)、◎銅三具足(聖衆來迎寺)、◎金銅密教法具(嚴島神社)、◎金銅透彫蓮華文華鬘(神照寺)、◎金銅透彫經筒(万徳寺)、◎黒漆孔雀文戱金経櫃(当館)、◎線刻阿彌陀如來鏡像(当館)、◎山王十社懸仏(当館)、◎銅鉦鼓(手向山神社)、◎銅梵鐘(当館)	
八月	親と子のギャラリー「仏教伝来のころ—古墳文化から仏教文化へ—」 奈良・田原本町出土埴輪〈牛形埴輪(写真)、人物埴輪、盾形埴輪、蓋形埴輪〉(田原本町教育委員会)、 ◎埼玉・熊谷市出土馬形埴輪(東京国立博物館)、伝茨城・東海村出土埴輪〈馬形埴輪、犬形埴輪、人物埴輪〉、奈良・桜井市珠城山1号墳・3号墳出土品(当館)、奈良・新庄町山和二塚古墳出土品(当館)、奈良・天理市星塚古墳出土品(当館)、奈良・明日香村牛子塚古墳出土七宝金具(当館)、群馬・宮城村苗ヶ島古墓出土品(当館)、奈良市西大寺町出土陶棺(当館)、高句麗・百濟・新羅出土古瓦(当館ほか)、法隆寺・新堂廃寺・横井廃寺・平隆寺・向原寺・巨勢寺・中宮寺出土古瓦〈飛鳥時代〉(当館ほか)、巨勢寺・山田寺・善正寺・川原寺・紀寺・南滋賀廢寺・山村廢寺・法隆寺・慈光寺・本藥師寺・桧隈寺・河内寺・大官大寺出土古瓦〈白鳳時代〉(当館ほか)、奈良・奥山久米寺出土蓮華文鬼瓦(京都国立博物館)、奈良・山村廢寺出土蓮華文鬼瓦、和歌山・上野廢寺出土隅木蓋瓦(当館)、大阪・新堂廢寺出土樋先瓦(大阪府教育委員会)、◎奈良・山村廢寺出土石製九輪(円照寺)、奈良・定林寺出土土塑像菩薩像頭部(当館)、◎鳳凰塔(南法華寺)、奈良・橘寺出土火頭形三尊佛(当館)、奈良・南法華寺出土方形三尊佛(南法華寺)、三重・天花寺出土佛(当館)、三重・夏見廢寺出土佛(当館)、奈良・石光寺出土佛(石光寺)など		[飛鳥時代] ◎銅造誕生釈迦仏像(正眼寺)、◎銅造弥勒菩薩半跏像(神野寺)、◎銅造觀音菩薩立像(法起寺)、 [白鳳時代] ◎銅造觀音菩薩立像(金剛寺)、◎銅造觀音菩薩立像(法隆寺)、◎銅造誕生釈迦仏像(悟真寺)、 ◎銅板法華說相圖(長谷寺)、◎木造菩薩立像(金竜寺) [奈良時代] ◎乾漆十大弟子像のうち舍利弗・目犍連像(興福寺)、◎乾漆八部衆像のうち緊那羅像(興福寺)、 ◎銅造弥勒菩薩半跏像(東大寺)、◎銅造藥師如來坐像(當館)(写真)、◎木心乾漆義淵僧正坐像(岡寺) [平安時代] ◎木造藥師如來立像(元興寺)、◎木造藥師如來坐像(當館)、 ◎木造十一面觀音立像(海住山寺)、◎木造千手觀音立像(園城寺)、◎木造十二神將立像(東大寺)、◎木造板彫十二神將像(興福寺)、◎木造如意輪觀音坐像(當館)、木造五大明王坐像(當館)、◎木造金剛力士立像(財質寺) [鎌倉時代] ◎木造法相六祖像のうち行賀像(興福寺)、◎木造增長天立像(當館)、◎木造多聞天立像(當館)、 ◎木造化仏・飛天(興福寺)、◎木造不動明王坐像(正寿院)、◎木造地藏菩薩立像(春寳寺)、◎木造大黒天立像(興福寺)、◎木造十二神將像(室生寺)	[東征伝絵巻 卷第4]	特集展示「絵画に見る地獄と極楽」 ◎四十九化仏阿彌陀来迎図(光明寺)、◎阿彌陀十六觀想図(阿彌陀寺)、◎当麻曼荼羅(長谷寺)、◎六道絵(黒繩・衆合・阿鼻地獄)(聖衆來迎寺)、◎地獄草紙(当館)	7月12日(月)～16日(金)まで陳列替のため休館	◎木造傳藥師如來立像	
九月		9月13日(月)～10月22日(金) 休館 改修工事のため	7月1日(木)～11日(日) 8月24日(火)～10月3日(日)	8月16日(月)～23日(月)まで陳列替のため休館	8月24日(火)～9月19日(日)	8月24日(火)～9月19日(日)	8月24日(火)～9月19日(日)	
			[如来] ◎木造藥師如來立像(称名寺)、木造大日如來坐像(元興寺町)、 [菩薩] ◎木造聖觀音菩薩立像(西南院)、◎木造准胝觀音立像(常盤山文庫)、◎木造聖觀音立像、◎木像竜猛菩薩立像(金剛峯寺)、◎木造明星菩薩立像(弘仁寺)、◎木造虛空藏菩薩坐像(北僧坊) [明王] 銅造不動明王立像(當館)、木造愛染明王坐像(當館)、銅造軍荼利明王立像(園城寺) [天] 木造十二神將立像(當館)、木造毘沙門天立像(當館)、◎木造增長天立像(稱名寺)、木造增長天立像(法明寺)、◎木造大將軍神像(大將軍八神社)、◎銅造藏王権現立像(當館)、銅造藏王権現立像	[如来] ◎木造藥師如來立像(称名寺)、木造大日如來坐像(元興寺町)、 [菩薩] ◎木造聖觀音菩薩立像(西南院)、◎木造准胝觀音立像(常盤山文庫)、◎木造聖觀音立像、◎木像竜猛菩薩立像(金剛峯寺)、◎木造明星菩薩立像(弘仁寺)、◎木造虛空藏菩薩坐像(北僧坊) [明王] 銅造不動明王立像(當館)、木造愛染明王坐像(當館)、銅造軍荼利明王立像(園城寺) [天] 木造十二神將立像(當館)、木造毘沙門天立像(當館)、◎木造增長天立像(稱名寺)、木造增長天立像(法明寺)、◎木造大將軍神像(大將軍八神社)、◎銅造藏王権現立像(當館)、銅造藏王権現立像	◎仏涅槃図(淨土寺)、◎普賢十羅刹女像(当館)、◎十一面觀音像(太山寺)、楊柳觀音像(長谷寺)、◎阿彌陀八大菩薩像(松尾寺)、◎白衣觀音像(当館)、觀音・地藏菩薩像(南法華寺)、観音抄〈降三世明王法〉(当館)、両界曼荼羅(当館)、◎五大尊像(觀音寺)、多武峯曼荼羅(当館)、藤原武智麻呂像(栄山寺)、◎男神像(薬師寺)	特集展示「法華経」 紫紙金字法華経(当館)、◎一字蓮台法華経(龍興寺)、◎法華經序品〈竹生島経〉(宝嚴寺)(写真)、◎色紙法華経(当館)、法華経卷第一(当館)、紺紙金字法華経(興聖寺)、◎法華経〈一品経〉(長谷寺)	◎黒漆密寶珠嵌装舍利厨子(般若寺)、◎金銅蓮華形磬(赤松院)、◎木製彩色華鬘(靈山寺)、◎紙胎彩色華籠(万徳寺)、◎銅金山寺香炉(長谷寺)、◎黒漆蒔絵丸文經箱(長谷寺)、◎金銅四大明王五鈷輪(当館)、綿刻男神鏡像(当館)、◎金銅春日神鹿御正体 特別公開「小塔にこめられた願い—新発見の愛知・性海寺木製五輪塔及び納入品—」 ◎木製漆塗彩色金銅種子裝五輪塔及び塔内納入品(性海寺)	
				9月21日(火)～10月3日(日)	9月21日(火)～10月3日(日)	9月21日(火)～10月3日(日)	9月21日(火)～10月3日(日)	
				◎釈迦十六善神像(園城寺)、當麻曼荼羅(当館)、十一面觀音図(能満院)、◎如意輪觀音像(当館)	◎地藏菩薩像(知恩院)、◎當麻曼荼羅縁起(当麻寺)、◎矢田地藏縁起(金剛山寺)、長谷寺縁起(長谷寺)、◎行基菩薩絵伝(家原寺)、◎聖德太子絵伝(大藏寺)、◎法然上人絵伝〈弘願本〉(知恩院)、◎法然上人絵伝(奥院)	特集展示「縁起絵」 ◎地藏菩薩像(知恩院)、◎當麻曼荼羅縁起(当麻寺)、◎矢田地藏縁起(金剛山寺)、長谷寺縁起(長谷寺)、◎行基菩薩絵伝(家原寺)、◎聖德太子絵伝(大藏寺)、◎法然上人絵伝〈弘願本〉(知恩院)、◎法然上人絵伝(奥院)	◎銅鰐口(長谷寺)、三如來名号繡仏(当館)、◎黒漆螺鈿卓(東大寺)、◎木製菊牡丹文華鬘(当館)、◎堆朱牡丹文香盆(聖衆來迎寺)、◎金銅密教法具(嚴島神社)、◎孔雀文戱金経箱(淨土寺)、◎黒漆経箱(中尊寺)、銅梵鐘(宝泉寺) 特集展示「水瓶」 王子形水瓶(当館)、蕪形水瓶(当館)、仙臺形水瓶(当館)、◎布薩形水瓶(法隆寺)、銅淨明寺形水瓶、銅信貴形水瓶、銅八幡形水瓶、銅春日形水瓶	

●国宝、◎重要文化財。 展示品は都合により一部変更する場合があります。